みちしるべ

手稲東中学校だより
第９号　令和８年３月 11 日
札幌市立手稲東中学校
札幌市西区西野２条５丁目３番１号
電話 ６６１－３３６３　FAX ６６１－３８５８
ホームページ http: //www.teinehigashi-j.sapporo-c.ed.jp/

学校評価アンケート結果の報告

教務主任　上田　浩嗣

大変お忙しいところ、昨秋の学校評価アンケートの回答にご協力いただき、心より感謝申し上げます。集計結果を下記の通りまとめましたのでご報告いたします。生徒・保護者・教職員ともに本校をおおむね満足、安心できる学校であると感じているとの結果が出ています。

なお、これらの学校評価アンケートをもとに、２月 27 日に学校評価委員会を行いました。その結果の概略もお伝えします。

まず、生徒アンケートで、「よくあてはまる」「あてはまる」の項目、合わせて 90％を超えた、良い結果だった四つの項目について取り上げたいと思います。

一つ目は「【７】学校行事などの活動に、自分から仲間と協力して取り組むことができましたか。」二つ目は「【16】いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。」三つ目は「【17】社会や学校のきまりを守っていますか。」四つ目は「【18】４月以降、物事を「自分で考え決定して、判断し行動する」ようにできましたか。」という項目です

これらのアンケート結果から、本校生徒が手稲東中学校の取組の重点である「自律」に向けて、仲間とともに成長していることが伝わってきます。今後も、行事や授業の中で、生徒の「自己決定」を尊重して、仲間と協力しながら問題解決していく場をつくっていこうと考えています。

一方で、生徒アンケートで「ややあてはまらない」「あてはまらない」の項目が多かったのが、「【３】普段から見通しをもち、自分で計画を立てて学習していると思いますか。」という項目と「【12】不安や悩み、困り事について、先生方にもっと相談したいと思いますか。」という項目でした。

これについては、昨年度に比べるとパーセントは下がっていますが、今後も引き続き、改善に努めていきます。相談活動についても、月１回、生徒自身が行う生活の振り返りを活用するなど、教師からの声掛けも含めて相談しやすい環境を、引き続き整えていきたいと考えています。

保護者アンケートで、「よくあてはまる」「あてはまる」の項目、合わせて 90%を超えた、良い結果だった項目は三つでした。

一つ目は「Ｑ３. ご家庭では、お子様が失敗しても、やり直せるように支援していると思いますか。」二つ目は「Ｑ４. 学校は、生徒が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、安全を確保することに努めていると思いますか。」三つ目は「Ｑ５. 学校は清潔、整理、整頓などを意識して、教育活動を進めていると思いますか。」という項目です。

学校として、引き続き、子どもたちへの支援も含めて環境整備に努め、子どもたちが安心して学校に通っていただけるよう努力してまいります。

最後に、これらアンケートをもとに学校評価委員会を行いました。そこでは、「自己肯定感、自己有用感が少しずつ高まってきていると思われるので、今後も、生徒に自信をもたせ、互いに認め合い、高め合っていく生徒、「自律」する生徒を育成してほしいです。」といったご意見をいただきました。

自由記述欄には、多くの教職員に対する励ましの言葉やご意見をいただきました。それらを受け、次年度に向けての検討を行っています。現在のところ、改善の方向が決まったことや、回答できることについてお知らせします。

行事について

陸上競技大会が、暑さのために中止となりました。子どもたちが楽しみにしていた行事を中止することは本当に残念でした。来年度は、寒暖の影響が少ない時期を選んで、競技場の抽選に臨みました。その結果、10 月 8 日に厚別運動公園競技場をとることができました。また、表現力開発学習（学校祭）について、来年度は２日間日程を予定しています。

出席停止時の大会参加の可否について

「本人は感染していないにも関わらず学級閉鎖により大会参加を失うといった要項は改善して頂きたい。」という意見をいただきました。これについては、それぞれの競技団体の規定に則って判断しています。学校としては、保護者の声を、要望として伝えていきます。

その他（スキー学習について）

自由記述欄にはありませんでしたが、以前にお知らせしたことを改めてお伝えします。

本校は今まで、体育の時間を利用してスキー場に行き、スキー学習を行っていましたが、来年度から、グラウンドで歩くスキーを行うことに変更いたしました。詳しくは、来年度、時期が近づきましたら、保護者の皆様にご連絡いたします。